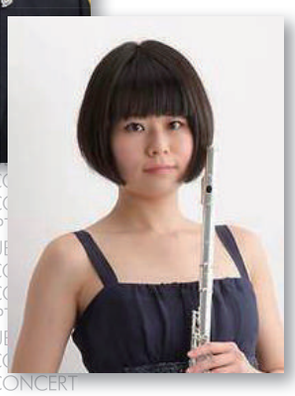
名録音誕生を応援するチケットレス・後払い方式のコンサート

ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート



赤松林太郎 (Pf)

共演：高橋詩織 (Fl)

近代フルートの父
テオバルト・ベーム

2015. 2.24 (火)

20:00 開演 (19:30 開場)

東音ホール (東京・巣鴨)

入場料：後払い方式

Program

テオバルト・ベーム：「うつろな心」による変奏曲 Op.4、グランド・ポロネーズ Op.16

シューベルトのワルツとその他の有名な旋律によるポプリ Op.18、アンダンテ Op.33

タランテラ風ロンド Op.34、ラルゲット Op.35

※曲目は一部変更になる可能性があります。ご了承ください。

Profile

赤松林太郎 (ピアノ)

1978 年生まれ。2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。5歳の時に小曽根実氏や故・芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。1990 年に第 44 回全日本学生音楽コンクールで優勝。神戸大学を卒業後、パリ・エコールノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得（室内楽は全審査員満点による）。2000 年に第3回クララ・シューマン国際ピアノコンクールで日本人初の上位入賞を果たし、世界的音楽学者 Dr. ヨアヒム・カイザー、マルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレに賞賛される。その後もヨーロッパの国際コンクールで優勝や上位入賞を続ける。国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、台湾、コロンビアなどを公演で回る。年間 60 回以上の公演を行い、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラなどと共演。NHK 交響楽団や東京フィルハーモニー管弦楽団などのメンバーと室内楽も行い、多くの音源（YouTube）に残している。2014 年よりキング・インターナショナルから続々と CD リリース。300 名以上の指導に携わり、国内外の主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している。審査員やマスタークラスの講師はもちろん、エッセイストとして新聞や雑誌にも連載を持っている。「美しいキモノ」ではモデルも務める。全日本ピアノ指導者協会正会員、演奏研究委員。ピティナ指導者賞（特級グランプリなど多数輩出）。2014 年よりハンガリー国立リスト音楽大学にてマスタークラス講師。2015 年春にドナウ宮殿にてドナウ交響楽団と共演予定。

高橋 詩織 (フルート)

栃木県宇都宮市出身。国立音楽大学卒業。在学中にウィーンインターナショナルミュージックセミナーの受賞者コンサートに出演。故ヴェルナー・トリップ氏に勧められ卒業後オーストリア、ウィーンに渡る。ウィーンコンセルヴァトリウム私立音楽大学フルート研究科修了、同大学マスターフルート科修了と同時にマスター号取得。論文「武満徹 VOICE―二つの響き一つに―」で優秀賞を得る。A. ウーリック（ウィーン交響楽団）に師事、K=H シュッツ（ウィーンフィルハーモニー管弦楽団）に現代曲の指導を受ける。同大学在学中にジャズ界の大御所、故ジョー・ザビヌル氏率いる特別編成オーケストラの主席フルート奏者に選ばれる。また日本オーストリア交流年 2009 音楽祭出演。毎年ウィーンでコンサートを開催。2013 年 9 月に赤松林太郎氏と 2 公演行ったコンサートでは地元の作曲家シルビア・ゾンマーの曲を多数取り上げ、オーストリア、ニーダーエーステライヒ州の新聞に「ゾンマーのための大いなる成功を日本人演奏家が成し遂げた」と称賛された。またクラシック音楽を世間一般に広めるべく従来のクラシックコンサートの形態に捕らわれない様々な趣向のコンサート、イベント等をプロデュースしている。現在 MCF オーケストラとちぎメンバー。

公開録音コンサートとは

ピアノ曲事典で視聴できる音源を増やすために企画されたコンサートシリーズ。「料金後払い方式」を特徴としていて、2010 年から 2014 年 10 月までに 90 回以上開催しています。

「後払い方式」とは

事前の予約はチケットレスです。入場料は演奏を聴いた後、好きな額を当日お配りする封筒に入れて支払っていただきます。このコンサートシリーズでは、今、目の前で生まれた音楽への感動を、入場料という形で皆様に表現していただきたいと願っております。

録音された音源はどこで聴ける？

動画配信サイトの YouTube の「ピティナチャンネル」にアップロードして、ピアノ曲事典とリンクします。もちろん、無料でお聴きいただけます。

どんな演奏者が出演している？

ピアノ曲事典の主旨に賛同してくださった演奏家（ピティナ会員）の方々です。終演後には演奏者を囲んでのミニパーティを行う公演もあります。演奏者と聴衆との交流の場にもなっています。

どんな曲が演奏されるか？

演奏者に選んでいただいています。「プログラムの半分以上はピアノ曲事典の未登録曲を演奏すること」とありますので、珍しい作品を聴けることが多いことも、特徴の一つとなっています。

FAX 申込書（03-3944-8838）

公演名

赤松林太郎／共演：高橋詩織

（2/24）

席数

席

会場地図

JR線・都営三田線「巣鴨」駅：南口徒歩1分
（宮田ビル3F）

フリガナ

氏名

E-mail　　@

※できるだけメールアドレスをお書きください

FAX. ※任意

TEL. ※任意

住所〒（　　ー　　）※任意

予約方法

◎ FAX 申込：上記の FAX 申込用紙に必要事項を記入の上、当協会までお送りください。
◎ TEL 申込：03-3944-1583（担当：実方・上杉）
◎ウェブ申込：www.piano.or.jp/concert/public より、公演名をお選び頂き、必要事項をご記入下さい。

主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）　後援：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会